

平成 25 年度 委員会今年の計画

【大会委員会】

授業改善に向けて

1 基本姿勢

- (1) 学会の基本方針やこれまでの研究大会の成果を尊重し、大切にしながらも、大会開催地区の実情や主体性も十分尊重して研究を進め、成果発信の機会とするよう努める。
- (2) 大会運営がスムーズに推進できるように、開催地区の運営資料や記録を整理し、確実に次回以降の開催地区に引継ぎを行う。
- (3) 会員が少なく、研究大会の企画推進に苦慮する地区に対しては、大会運営に関わって最大限の協力をする。

2 具体的な活動内容

- (1) 大会運営を推進する
 - ① 大会日程や運営面（午後のスケジュールや総会の開催等）について開催地区に協力すると共に、運営について学会事務局と開催地区事務局との調整を行う。
 - ② 大会運営に携わる学会役員について、仕事の割り振りの調整や、委嘱の手続きを行う。
 - ③ 大会当日の参加者アンケートの分析をもとに、次年度以降の方向を探る。（まとめは開催地区）
- (2) 大会の引継ぎを行う
 - ① これまでの研究大会の研究内容や講演記録などを集約し、次回の大会へ研究資料ファイルを順次引き継ぐ。
 - ② 大会の記録、資料などを次回大会開催地に確実に引き継ぐ。

3 25年度「下伊那大会」の概要

期 日	11月29日（金）
公開授業	（低学年）丸山小学校 （高学年）川路小学校 （中学校）飯田西中学校
全体会場	飯田文化会館
全体講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生
研修講座	ピアノ演奏（山本貴志） 演奏後に本人の表現意図の話しあり 研修講座は一般にも公開する

【研究研修委員会】

音楽の美しさを味わい、歓びを分かち合い、確かな力をつける学習指導

1 活動方針

「高めよう音楽の確かな力」「味わおう 音楽の美しさ」「分かち合おう音楽の歓び」のテーマとして全日 音研 長野大会で研究し実践した中から得られた成果をもとに、ワークショップや講演会、パネルディスカッション、実践発表等を通して会員の日々の音楽指導を支援していく。

2 活動のねらいと内容

- (1) 活動のねらい
「アンケート」を通して現在の音楽科指導現場の実情や要望を集約して委員会の活動内容を決め出したり、「ミュージックフォーラム 2013」「音楽研修会」を通して、音楽教育の本質に関わる

論議をしたり、会員の学習指導の力量を高めるための講演会、ワークショップ、実践発表会等を実施する。

(2) 活動内容

①アンケートの実施及び集約と活用

下伊那大会の参加者に当日アンケート依頼し、次年度の研究研修の方向を決めだしていく。
活用：音楽研修会・ミュージックフォーラム・各地区音楽研究会・佐久大会

②音楽研修会

期日：9月7日（土）14：00～16：30 場所：松本市中央公民館(Mウイング)
内容：特別支援教育の視点に立った音楽指導

③ミュージックフォーラム 2013

期日：12月21日（土）13：00～16：30
場所：信濃教育会 生涯学習センター（安曇野市豊科高家 796-3）（予定）
内容：パネルディスカッションと講演

【コンクール委員会】

コンクール委員会事業日程

1 第27回 長野県学校合唱大会について

(1) 実施計画

ブロック	小学校の部	中学校の部
東 信	7/31（水）丸子文化会館(セレストール)	8/6（火）丸子文化会館(セレストール) [小2部]
南信A	7/31（水）岡谷市文化会館(カラホール)	7/31（水）岡谷市文化会館(カラホール)
南信B	8/2（金）駒ヶ根市文化会館	8/1（木）駒ヶ根市文化会館
中 信	7/31（水）松本市音楽文化ホール	7/30（火）松本市音楽文化ホール
北 信	8/1（木）ホクト文化ホール 大ホール	8/6（火）ホクト文化ホール 中ホール
高 校	7/20（土）須坂市文化会館(セレストール) <全県>	
県大会	8/25（日）岡谷市文化会館(カラホール)	8/24（土）岡谷市文化会館(カラホール)

(2) 大会運営

①推進日程

<ul style="list-style-type: none"> 4/7（日）事務局長会①（組織） 6/14（金）参加申し込み締切 7/30（火）～8/6（火）ブロック大会 8/24（土）25（日）県大会 10/12（土）事務局長会③ 	<ul style="list-style-type: none"> 5/5（日）県委員会①（計画案、県大会要項） 6/22（土）事務局長会②（プロ確認） 8/未定 県大会打ち合わせ（会場下見） 9月～10月ブロック委員会（反省、会計） 1/25（土）県委員会②（まとめ、会計）
--	--

2 長野県合奏コンクールについて

全日本学校合奏コンクールと全日本リコーダーコンテストの長野県予選を兼ねる（18年度から）

(1) 参加申し込み

申し込み締切 10月第2金曜日(本年度は、10月11日(金))

(2) 全日本学校合奏コンクールと全日本リコーダーコンテストの長野県予選

期日 平成25年11月 日() 未定 会場 信州大学教育学部

(3) 全日本リコーダーコンテスト全国コンテスト

平成26年3月30日(日)に、東京都江戸川区総合文化センター

【会誌・会報委員会】

会誌・会報委員会事業計画

- 日頃の授業の改善と充実につながる情報提供ができる会誌・会報
- 各郡市同好会、各委員会の活動を理解し発展を支えられる会誌・会報
- 音楽の果たす役割・音楽教師としてのあり方を見つめ合い、問い合う場として、会員の声を紹介できる会誌・会報

1 会報「学会だより」の発行 一年間2回

2013年第1号〈平成通算67号〉 6月中旬発行

「今年一年の音楽教育学会 ー委員会・地区の活動ー」

- 1 巻頭言 (本年度の方針) ー杉山会長ー
- 2 各委員会の事業計画
(1)大会委員会 (2)研究研修委員会 (3)コンクール委員会
(4)会誌・会報委員会 (5)企画情報委員会 (6)事務局より
- 3 学会の今年度の活動一覧〈委員会・各地区〉
- 4 「わたしの今年度の抱負」(佐久、下伊那、長野)
- 5 役員・代議員名簿 6 会員名簿

○今年の学会としての取り組みをできるだけ早く紹介するとともに、音楽教師として今年に寄せる願いや計画を紹介し、研究・研修の意欲を高めてもらえる場としたい。学習指導要領の理解も深めていきたい。

○「学会活動一覧表」を作成し、本年度の会員の研修計画立案に生かせるようにしたい。

2013年第2号〈平成通算68号〉 10月中旬発行 ※第2回代議員会にて依頼

「下伊那大会に向けて」及び「会員の声」

- 1 巻頭言 ー滝澤副会長ー
- 2 「下伊那大会」案内
- 3 委員会事業の中間報告及び参加の呼びかけ
- 4 会員の声 (上小、諏訪、塩筑、北安、飯水、松本)
- 5 Q&A

2 会誌「溪声」第62号の発行 — 3月発行予定 — ※第2回代議員会及び文書にて依頼

- 1 巻頭言 — 杉山会長 —
 - 2 長野県音楽教育研究下伊那大会の記録
 - 3 おんがく研修、ミュージックフォーラムの記録
 - 4 溪声の窓 〈会員の研究・投稿〉（ 上伊那、更埴、高校大学、投稿者 ）
 - 5 合唱大会・合奏コンクールの記録
 - 6 本部だより
 - 7 地区だより
- 学会規約 学会役員名簿 地区会長・代表者名簿 学会沿革史年表
名誉会員・招待会員名簿 会員名簿

【企画情報委員会】

会員相互の資質向上と親睦をめざして

1 基本方針

- (1) 音楽教育に関わる情報の発信
- (2) 会員一人ひとりが学会に所属することのメリットを実感できるような機会の設定
- (3) 会員増を目指した広報活動の充実

2 活動内容

- (1) 学会で発行してきた「溪声」「学会だより」「大会資料」等の整理・保管
バックナンバーで欠けている冊子を補完する。学会ホームページで過去の資料を紹介する。
- (2) 学会ホームページの充実
 - 昨年度は全日音研関係の広報に利用。今後は学会の広報に積極的な活用をしていきたい。
 - 学会活動のお知らせ等の基本的な情報と以下のようなコンテンツを作成していきたい。
「各種研修会のお知らせ及び報告」「各地区同好会主催の授業研究会や研修会等のお知らせ」
「県外の授業研究会や研修会等に関わる情報」「音楽科授業に役立つ情報」
「音楽教育Q&A HP版」「先輩教師からのアドバイス」「長野県音楽教育学会の歩み」
「合唱メンバー募集、コンサートのお知らせ等の情報コーナー」
- (3) 学会員の交流や親睦の場を設定
 - 音楽科教員同士の連携を図ることができるように、学会員の交流や親睦の場を設定する。
- (4) 学会で編集している歌集等の検討
 - 「たのしいうた」等の改訂に向けて、アンケートの実施と内容の検討等、準備を行う。
 - 「信州ふるさとの愛唱歌」の今後のあり方を検討する。
- (5) 学会の今後の方向性の検討
 - より魅力的な学会にするための長期的な方向性を検討する。

3 活動計画

- 企画情報委員会を開催し、仕事内容の確認と役割分担を確定する。
- 学会ホームページは、事務局および各係と連携して随時更新できるようにする。
- 下伊那大会開催時に「若手教員の情報交換会」（仮称）を実施できるかどうか検討する。